B6FH-A399-01

モバイル WiMAXを お使いになる方へ

モバイル WiMAXの使いかた

はじめに

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書では、内蔵モバイルWiMAXモジュールの使用方法や、お使いになるうえでの注意事項を説明しています。
本書をよくお読みになり、正しくお使いいただきますようお願いいたします。

このマニュアルの表記について

本書の内容は、2012年8月現在のものです。

● 画面例について

表記されている画面は一例です。お使いの機種やモデルによって、画面が若干異なることがあります。

● 本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

記号	意味
重要	お使いになるときの注意点や、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
Point	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
(冊子アイコン)	冊子のマニュアルを表しています。
Web	インターネットで公開している情報を表しています。参照方法は『取扱説明書』の表紙の裏面をご覧ください。

● 製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
内蔵モバイルWiMAXモジュール	モバイルWiMAX

● 操作説明について

このマニュアルでは、連続する操作手順を「▶」でつなげて記述しています。
なお、アプリの状態を変更した場合は、操作手順が異なることがあります。

● 商標および著作権について

インテル、Intelは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
「WiMAX」はWiMAXフォーラムの登録商標です。
Bluetooth®は、Bluetooth SIGの商標であり、弊社へライセンスされています。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。
その他の各製品は、各社の著作物です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

Copyright FUJITSU LIMITED 2012

お使いになる前に

- モバイルWiMAX（ワイマックス）は、LAN（ラン）や無線LANアクセスポイントなどにつなぐことなく、電波を使って高速データ通信を行うことができる機能です。電波を利用するため、外出中や移動中の通信にも適しています。
- ご利用には、別途、WiMAX接続サービスの利用契約が必要です。契約に関しては、ご利用になるWiMAXサービス事業者にお問い合わせください。各WiMAXサービス事業者のお問い合わせ先は、次のUQホームページにてご確認ください。
  UQホームページ：http://www.uqwimax.jp/service/wimax/mvno.html
  URLは予告なく変更される場合があります。その場合はUQコミュニケーションズにお問い合わせください。
- 利用可能エリアは、UQコミュニケーションズが提供するUQ WiMAXサービスエリア内です。UQ WiMAXのサービスエリアについてはUQコミュニケーションズにお問い合わせください。
- 通信の最大速度は次のとおりです。なお、お客様の実利用速度を示すものではありません。
  「受信最大20Mbps、送信最大8Mbps」
- お使いの機種の仕様については、「富士通アドバイザー」の「サポート&サービス情報」から「パソコンの仕様を調べる」を選択して表示されるホームページの内容をご覧ください。
  なお、仕様の詳細を調べるときに、お使いのパソコンの型名が必要になることがあります。型名は次の場所に記載されています。
  - ・保証書
  - ・パソコン本体の裏面に貼付されたラベル
  - ・「@メニュー」を起動し、「サポートをさがす」▶「お問い合わせする」▶「パソコンの情報を表示する」を選択すると表示される画面

  Point

  ・「富士通アドバイザー」については『取扱説明書』の「Q&A」から「インターネットで調べる」をご覧ください。
- 接続に関する情報や利用料金については、ご利用のWiMAXサービス事業者にお問い合わせください。
- モバイルWiMAX接続と無線LAN（WiFi）接続を同時に行うことはできません。
- このパソコンには、技術基準適合証明を受けた特定無線設備が組み込まれています。

重要

- **電子機器使用の規制がある場所では電波を停止してください**

・ 病院、その他、電子機器使用の規制がある場所では、すべての電波を停止してください。

・ 電波を停止する方法については、「3. モバイルWiMAXを使う」の「モバイルWiMAXを切断する」（→P.16）をご覧ください。

- **モバイルWiMAXの契約解除について**

次のような場合は、モバイルWiMAXの契約解除を行ってください。契約解除を行わない場合、継続して通信料金が発生する場合があります。詳しくは、ご契約のWiMAXサービス事業者へお問い合わせください。

・ モバイルWiMAX機能を使用しなくなった場合

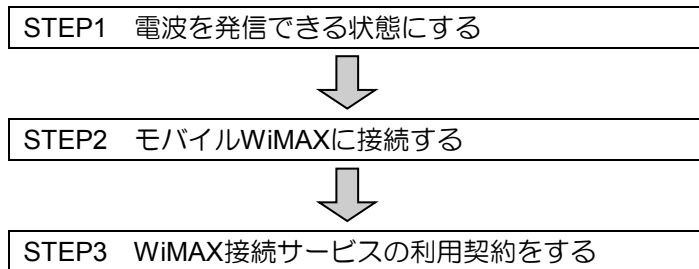
・ このパソコンを譲渡、売却した場合

- **このパソコンを修理したときは**

このパソコンを修理するときに、モバイルWiMAXモジュールの交換を行うと、契約の変更が必要になる場合があります。修理を行った場合は、ご契約のWiMAXサービス事業者へお問い合わせください。

1. モバイルWiMAXの初期設定（契約していない場合）

WiMAX接続サービス契約が完了していない状態でモバイルWiMAXに接続すると、自動的に「WiMAX統合ポータル スタートページ」に接続し、オンラインでWiMAX接続サービスの利用契約を行うことができます。
モバイルWiMAXの初期設定は、UQ WiMAXサービスエリア内の電波状態の良い場所で行ってください。

初期設定の流れ

すでにWiMAX接続サービスの利用契約を完了している場合は、「2. モバイルWiMAXの初期設定（契約済みの場合）」（→P.11）をご覧ください。

オンライン契約以外での契約方法については、ご利用のWiMAXサービス事業者へお問い合わせください。

■ STEP1　電波を発信できる状態にする

ワイヤレススイッチ搭載機種の場合

パソコン本体のワイヤレススイッチをON側にスライドします。ワイヤレススイッチについては、『取扱説明書』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

ワイヤレススイッチ非搭載機種の場合

[Fn] を押しながら [F5] を押します（以降、[Fn] ＋ [F5] キーと記載します）。
電波を発信できる状態になると、状態表示LEDのワイヤレス通信ランプが点灯します。
状態表示LEDについては、『取扱説明書』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

■ STEP2　モバイルWiMAXに接続する

Point　Webブラウザーやメールアプリの起動について

- Webブラウザーやメールアプリなどは、モバイルWiMAXの接続が完了してから起動してください。モバイルWiMAXに接続する前にこれらのアプリを起動していると、インターネットに接続できない場合があります。

1　スタート画面の何もないところで右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。

『Windows 8基本操作クイックシート』

2　「インテルPROSet Wireless」の「WiMAX接続ユーティリティー」をクリックします。

「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウが開きます。

Point

- デスクトップ画面右下の通知領域から起動することもできます。通知領域にある をクリックし、 を右クリックすると表示されるウィンドウで「WiMAXの設定」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

3　「WiMAX：オン」の をクリックして にします。

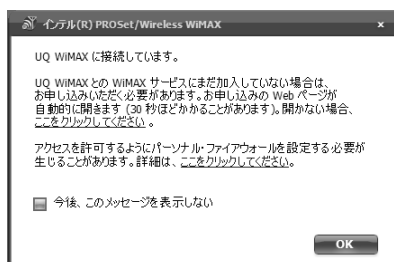
ウィンドウに「接続」が表示されます。

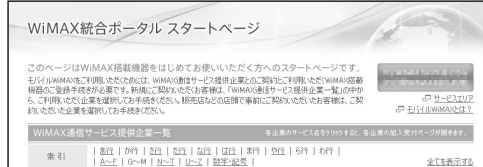
4 「接続」が緑色に変わったら、クリックします。

「接続」が緑色に変わらない場合は、「使用できるWiMAXネットワーク：」にネットワーク名があるか、確認してください。
ネットワーク名がない場合は、電波状況を確認してください。

Point

- 「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」では、ネットワークの名前はWiMAXサービス事業者のサービス名称にかかわらず「UQ WiMAX」と表示されます。
- モバイルWiMAXに接続すると、無線LAN（WiFi）は切断されます。
- モバイルWiMAXとBluetoothワイヤレステクノロジー（搭載機種のみ）は、同時使用が可能です。

5 接続が完了すると、「UQ WiMAXに接続しています。」というメッセージが表示されます。

■ STEP3　WiMAX接続サービスの利用契約をする

「UQ WiMAXに接続しています。」と表示された後、30秒ほどすると、自動的に「WiMAX統合ポータル スタートページ」画面が表示されます。「WiMAX統合ポータル スタートページ」画面では、表示されたWiMAXサービス事業者とオンライン契約を行うことができます。

（画面の表示内容は、予告なしに変更される場合があります）

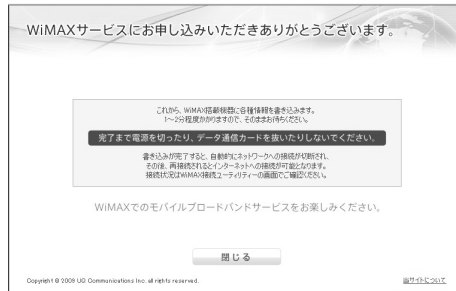
Point

- 通信状態によっては、「WiMAX統合ポータル スタートページ」画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。
  画面が自動的に表示されない場合は、「UQ WiMAXへ接続しています。」画面の「開かない場合、ここをクリックしてください。」をクリックしてください。
- 「WiMAX統合ポータル スタートページ」画面の内容については、UQコミュニケーションズへお問い合わせください。

1 **「WiMAX統合ポータル スタートページ」画面でWiMAXサービス事業者（MVNO）を選び、画面の指示に従って必要事項を入力します。**

Point

- WiMAX接続サービスの契約の際には、クレジットカードが必要になる場合があります。事前に、ご利用のWiMAXサービス事業者へお問い合わせください。
- 契約時に、このパソコンのモバイルWiMAXのMAC（マック）アドレスが必要になる場合があります。MACアドレスの確認方法については、「6. その他」の「モバイルWiMAXのMAC（マック）アドレスを確認する方法」（→P.23）をご覧ください。

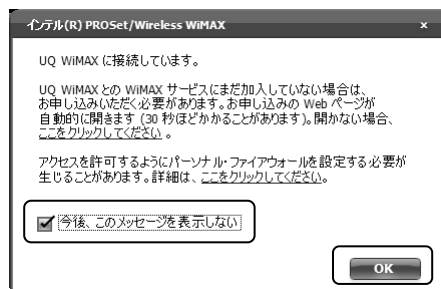
2 **WiMAX接続サービスの契約が完了し、「WiMAXサービスにお申し込みいただきありがとうございます。」という画面が表示されたら、内容を確認し、2分以上待ちます。**

重要 画面表示直後は、画面を閉じたり電源を切ったりしないでください。

- この画面は、サービス事業者との契約直後やリカバリ直後など、ハードディスク内に接続情報がない場合に表示されます。ハードディスクへ必要な情報が書き込まれるので、そのまま2分以上お待ちください。

3 **2分以上たったら「閉じる」をクリックして画面を閉じます。**

ハードディスクへの情報の書き込みが完了すると、自動でWiMAXへの接続が切断され、再接続されます。

4 **「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウを閉じます。**

5 **「UQ WiMAXに接続しています。」のメッセージ画面の「今後、このメッセージを表示しない」の をクリックして にして、「OK」をクリックします。**

これで、WiMAX接続サービスの利用契約は完了です。これ以降、モバイルWiMAXに接続が可能な状態になります。
なお、モバイルWiMAXが接続状態の場合は、シャットダウン（再起動）したり、スリープや休止状態にしたりしても、次回起動後、またはスリープや休止状態からのレジューム後に自動的にモバイルWiMAXに再接続されます（使用状況によっては、自動的に接続されない場合もあります）。
普段のモバイルWiMAXへの接続方法については、「3. モバイルWiMAXを使う」（→P.15）をご覧ください。

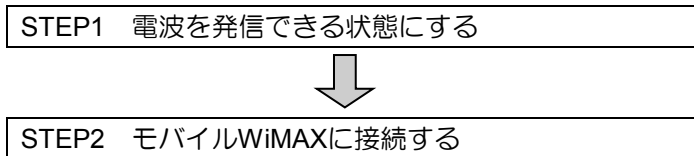
2. モバイルWiMAXの初期設定（契約済みの場合）

WiMAX接続サービス利用契約が完了している場合の接続方法について説明します。
モバイルWiMAXの初期設定は、UQ WiMAXサービスエリア内の電波状態の良い場所で行ってください。

初期設定の流れ

STEP1　電波を発信できる状態にする

↓

STEP2　モバイルWiMAXに接続する

WiMAX接続サービスの利用契約がお済みでない方は、「1. モバイルWiMAXの初期設定（契約していない場合）」（→P.6）をご覧ください。

■ STEP1　電波を発信できる状態にする

ワイヤレススイッチ搭載機種の場合

パソコン本体のワイヤレススイッチをON側にスライドします。ワイヤレススイッチについては、『取扱説明書』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

ワイヤレススイッチ非搭載機種の場合

【Fn】を押しながら【F5】キーを押します（以降、【Fn】＋【F5】キーと記載します）。
電波を発信できる状態になると、状態表示LEDのワイヤレス通信ランプが点灯します。
状態表示LEDについては、『取扱説明書』の「各部の名称と働き」をご覧ください。

■ STEP2　モバイルWiMAXに接続する

Point Webブラウザーやメールアプリの起動について

- Webブラウザーやメールアプリなどは、モバイルWiMAXの接続が完了してから起動してください。モバイルWiMAXに接続する前にこれらのアプリを起動していると、インターネットに接続できない場合があります。

1 スタート画面の何もないところで右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。

『Windows 8基本操作クイックシート』

2 「インテルPROSet Wireless」の「WiMAX接続ユーティリティー」をクリックします。

「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウが開きます。

Point

- デスクトップ画面右下の通知領域から起動することもできます。通知領域にある をクリックし、 を右クリックすると表示されるウィンドウで「WiMAXの設定」をクリックします。

（画面は機種や状況により異なります）

3 「WiMAX：オン」の をクリックして にします。

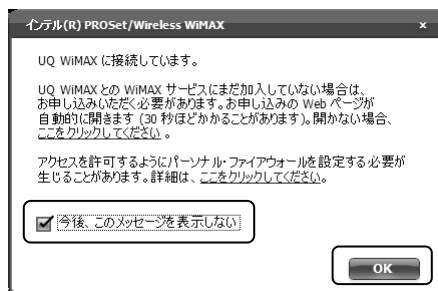
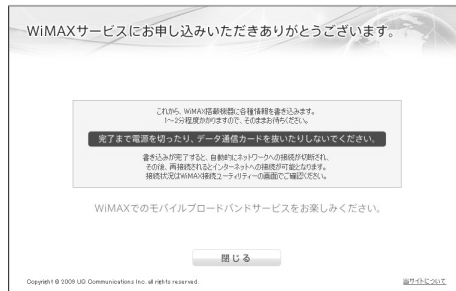
ウィンドウに「接続」が表示されます。

4 「接続」が緑色に変わったら、クリックします。

「接続」が緑色に変わらない場合は、「使用できるWiMAXネットワーク：」にネットワーク名があるか、確認してください。
ネットワーク名がない場合は、電波状況を確認してください。

Point

- 「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」では、ネットワークの名前はWiMAXサービス事業者のサービス名称にかかわらず「UQ WiMAX」と表示されます。
- モバイルWiMAXに接続すると、無線LAN（WiFi）は切断されます。
- モバイルWiMAXとBluetoothワイヤレステクノロジー（搭載機種のみ）は、同時使用が可能です。

5 「UQ WiMAXに接続しています。」のメッセージ画面の「今後、このメッセージを表示しない」の □ をクリックして ☑ にして、「OK」をクリックします。

6 WiMAX接続サービスの契約の確認が完了し、「WiMAXサービスにお申し込みいただきありがとうございます。」という画面が表示されたら、内容を確認し、2分以上待ちます。

重要 画面表示直後は、画面を閉じたり電源を切ったりしないでください。

- この画面は、サービス事業者との契約直後やリカバリ直後など、ハードディスク内に接続情報がない場合に表示されます。ハードディスクへ必要な情報が書き込まれるので、そのまま2分以上お待ちください。

---

7 2分以上たったら「閉じる」をクリックして画面を閉じます。

ハードディスクへの情報の書き込みが完了すると、自動でWiMAXへの接続が切断され、再接続されます。

これで接続は完了です。モバイルWiMAXに接続が可能な状態となります。
なお、モバイルWiMAXが接続状態の場合は、シャットダウン（再起動）したり、スリープや休止状態にしたりしても、次回起動後、またはスリープや休止状態からのレジューム後に自動的にモバイルWiMAXに再接続されます（使用状況によっては、自動的に接続されない場合もあります）。
普段のモバイルWiMAXへの接続方法については、「3. モバイルWiMAXを使う」（→P.15）をご覧ください。

3. モバイルWiMAXを使う

モバイルWiMAXの接続と切断の方法について説明します。

重要

- **定額プラン以外でご契約の場合**
  WiMAX接続サービスの加入プランが定額プランでない場合には、常時接続状態にしていると、高額の通信料金が発生することがあります。モバイルWiMAXを使用しないときは、モバイルWiMAXを切断するか、電波を停止してください。
- **電子機器使用の規制がある場所では電波を停止してください**
  病院、その他、電子機器使用の規制がある場所では、すべての電波を停止してください。

■ モバイルWiMAXに接続する

Point **Webブラウザーやメールアプリの起動について**

- Webブラウザーやメールアプリなどは、モバイルWiMAXの接続が完了してから起動してください。モバイルWiMAXに接続する前にこれらのアプリを起動していると、インターネットに接続できない場合があります。

1 デスクトップ画面右下の通知領域にあるをクリックし、を右クリックすると表示されるウィンドウで、「WiMAX：オン」になっていることを確認します。

「WiMAX：オン」になっていない場合は、「前回、「機内モード」をオンにした場合、または「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」でモバイルWiMAXだけ切断した場合は」（→P.16）をご覧ください。

Point

- 通知領域の はスタート画面では表示されません。デスクトップ画面で操作してください。

2 電波を発信できる状態にします。

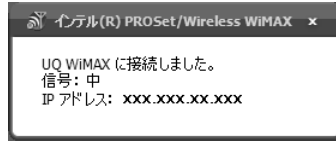
ワイヤレススイッチ搭載機種の場合

パソコン本体のワイヤレススイッチをON側にスライドします。

ワイヤレススイッチ非搭載機種の場合

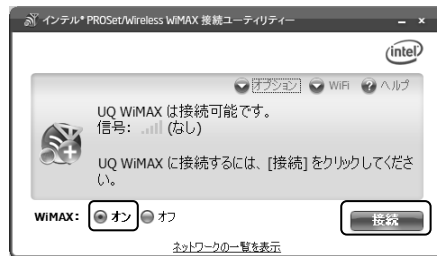
【Fn】 ＋ 【F5】キーを押します。
電波を発信できる状態になると、状態表示LEDのワイヤレス通信ランプが点灯します。

3 **自動的にモバイルWiMAXの接続が開始されます。**

デスクトップ画面右下に次のようなメッセージが表示されたら、接続は完了です。

前回、「機内モード」をオンにした場合、または「インテル® PROSet/Wireless WiMAX 接続ユーティリティー」でモバイルWiMAXだけ切断した場合は

1.スタート画面の何もないところで右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。
『Windows 8基本操作クイックシート』

2. 「インテルPROSet Wireless」の「WiMAX接続ユーティリティー」をクリックします。
「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウが開きます。

3. 「WiMAX：オン」の をクリックして にします。
「接続」が緑色になったら、クリックします。

「IPアドレス」が表示されたら、接続は完了です。「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウを閉じてください。

■ モバイルWiMAXを切断する

モバイルWiMAXは、次の2つの方法で切断することができます。

モバイルWiMAXだけを切断する

モバイルWiMAX以外の無線通信は切れないようにしたい場合の切断方法です。例えば、Bluetoothワイヤレステクノロジー接続（搭載機種のみ）の周辺機器をお使いの場合は、この方法で切断します。

すべての電波を停止する

この操作でモバイルWiMAXを切断すると、モバイルWiMAX、無線LAN（WiFi）、およびBluetoothワイヤレステクノロジー（搭載機種のみ）のすべての電波が停止します。病院、その他、電子機器使用の規制がある場所では、この方法で電波を停止してください。

モバイルWiMAXだけを切断する場合

モバイルWiMAXと無線LAN（WiFi）とを切り替える場合は、「4. モバイルWiMAXと無線LAN（WiFi）を切り替える」（→P.19）をご覧ください。

1 スタート画面の何もないところで右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。

『Windows 8基本操作クイックシート』

2 「インテルPROSet Wireless」の「WiMAX接続ユーティリティー」をクリックします。

「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウが開きます。

3 「切断」をクリックします。

すべての電波を停止する場合

ワイヤレススイッチ搭載機種の場合

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFF側にスライドします。

ワイヤレススイッチ非搭載機種の場合

【Fn】 ＋ 【F5】キーを押します。
電波が停止すると、状態表示LEDのワイヤレス通信ランプが消灯します。

Point

- モバイルWiMAXが切断されると

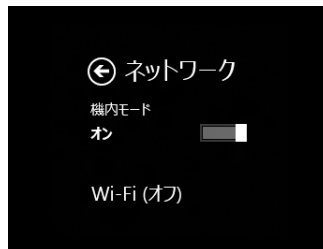
  デスクトップ画面で使用している場合は、デスクトップ画面右下の通知領域に「UQ WiMAXから切断されました」というメッセージが表示されます。スタート画面の場合は、メッセージは表示されません。

- すべての電波を停止しているときは

  すべての電波を停止すると、消費電力を抑えるために、モバイルWiMAX機能自体が停止します。

Windows8では「機内モード」の設定により、すべての電波を停止することもできます。

1. マウスポインターを右上隅に合わせて「チャーム」を表示し、（設定）をクリックします。
   『Windows 8基本操作クイックシート』
2. 「設定チャーム」で「インターネット アクセス」をクリックします。

3. 「ネットワーク」の「機内モード」の（オフ）をクリックし、（オン）にします。

Point

- **「機内モード」をオンからオフにした場合、Wi-Fiの電波は発信されますが、WiMAXは「機内モード」をオンからオフにしても、電波は停止したままとなります。**

WiMAXを使えるようにするためには、「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」を使いWiMAXをオンにしてください。
設定方法は、「■モバイルWiMAXに接続する」（→P.15）をご覧ください。

4. モバイルWiMAXと無線LAN（WiFi）を切り替える

「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」を使用すると、モバイルWiMAXと無線LAN（WiFi）を切り替えることができます。

Point

- モバイルWiMAX接続と無線LAN（WiFi）接続を同時に行うことはできません。
  なお、Bluetoothワイヤレステクノロジー（搭載機種のみ）は、同時使用が可能です。
- Bluetoothワイヤレステクノロジーの電波の発信／停止は、パソコン本体のワイヤレススイッチ、またはキーボードで操作してください。
  Bluetoothワイヤレステクノロジーについて、詳しくは、Web『補足情報』をご覧ください。

1 電波を発信できる状態にします。

ワイヤレススイッチ搭載機種の場合

パソコン本体のワイヤレススイッチをON側にスライドします。

ワイヤレススイッチ非搭載機種の場合

【Fn】 ＋ 【F5】キーを押します。
電波を発信できる状態になると、状態表示LEDのワイヤレス通信ランプが点灯します。

2 デスクトップ画面右下の通知領域にあるをクリックし、を右クリックます。

（画面は機種や状況により異なります）

Point

- 通知領域の はスタート画面では表示されません。デスクトップ画面で操作してください。

3 「WiMAXオン」、または「WiFiオン」を選択します。

「WiMAXオン」 ：モバイルWiMAXの電波のみが発信され、無線LAN（WiFi）の電波は停止します。

「WiFiオン」 ：無線LAN（WiFi）の電波のみが発信され、モバイルWiMAXの電波は停止します。

5. モバイルWiMAXをお使いになるうえでのご注意

- このパソコンは、海外でのWiMAX接続サービスには対応しておりません。
- 「Internet Explorer」やメールアプリなどは、モバイルWiMAXを接続してから起動してください。モバイルWiMAXに接続する前にこれらのアプリを起動していると、インターネットに接続できない場合があります。
- 「省電力ユーティリティ」を使ってWiMAXを無効に設定できる機種で、WiMAXを無効に設定すると、省電力モードではモバイルWiMAXは使用できません。
- モバイルWiMAXと無線LAN（WiFi）は、同時に使用できません。
- 「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウで、モバイルWiMAXに接続後、再度「WiMAX：オフ」の をクリックして にしてWiMAXを切断した場合、無線LAN機能もオフのままとなります。
- モバイルWiMAXのみを切断し、無線LAN（WiFi）を使う場合は、「4. モバイルWiMAXと無線LAN（WiFi）を切り替える」（→P.19）をご覧ください。

- 「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」で、「WiMAXオン」を選択すると、自動的に無線LANの電波が停止し、「WiFiオン」を選択すると、自動的にモバイルWiMAXの電波が停止します。
データ通信中に電波の発信を切り替えると、正常にデータ通信が行えなくなります。また、使用中のアプリが正常に動作・終了できなくなる場合がありますので、切り替え前には必ずデータ通信中でないことを確認してください。
- 「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウで、「WiMAX：オフ」の をクリックして にすることにより、モバイルWiMAXの電波を停止させることができます。この場合、Bluetoothワイヤレステクノロジー（搭載機種のみ）の電波は停止しません。
- モバイルWiMAXは、電波を利用して通信を行うため、UQ WiMAXサービスエリア内であっても、トンネル・地下·建物の中や陰などで電波が届かない場所や電波の弱い場所、およびUQ WiMAXサービスのエリア外ではご使用になれません。あらかじめご了承のうえ、ご使用ください。
- 高層ビルやマンション等の高層階で見晴らしの良い場所であっても、通信できない場合があります。また、電波が強く、アンテナアイコンが5本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも、通信が切断される場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 電波状態が一定以上に悪くなった場合には、突然通信が途切れることがあります。また、電波状態が良いところでも通信が途切れる場合があります。あらかじめご了承ください。
- 高速で移動しながら通信を行うと、通信が切断される場合があります。あらかじめご了承ください。
- お使いの環境によっては、通信速度が遅くなる場合があります。あらかじめご了承ください。

- 病院内や医療用電気機器のある場所では、すべての電波を停止してください。特に手術室、集中治療室、CCU（冠状動脈疾患監視病室）などには持ち込まないでください。モバイルWiMAX、および無線LANモジュールからの電波が医療用電気機器に影響をおよぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
- 心臓ペースメーカーの装着部位からは、22cm以上離してください。電波によりペースメーカーの動作に影響をおよぼすことがあります。
- 満員電車の中など、混雑した場所では、付近に心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性がありますので、すべての電波を停止してください。電波により心臓ペースメーカーの動作に影響を与える場合があります。
- 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くでは使用しないでください。モバイルWiMAXの電波が自動制御機器に影響をおよぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。
- ガソリンスタンドなど、引火性ガスの発生する場所では、すべての電波を停止してください。爆発や火災の原因になります。
- このパソコンを絶対にお客様自身で分解や修理・改造をしないでください。内部に触ると感電の原因になります。
- 「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」の、ネットワーク設定情報、および、契約にかかわる情報は、「バックアップナビ」の「マイデータのバックアップ」には対応していません。

6. その他

■ モバイルWiMAXのMAC（マック）アドレスを確認する方法

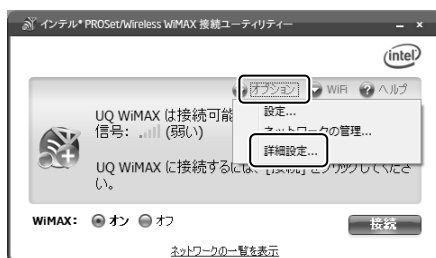
モバイルWiMAXのMACアドレスは、「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」で確認することができます。

1 スタート画面の何もないところで右クリックし、画面右下の「すべてのアプリ」をクリックします。

『Windows 8基本操作クイックシート』

2 「インテルPROSet Wireless」の「WiMAX接続ユーティリティー」をクリックします。

「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」ウィンドウが開きます。

3 「オプション」をクリックし、表示されたメニューの「詳細設定」をクリックします。

（これ以降の画面は状況により異なります）

4 「詳細設定」ウィンドウの「アダプター」タブをクリックします。

「物理アドレス: 」に表示されている12桁の英数字が、お使いのモバイルWiMAXのMACアドレスです。

Point

- 一部のパソコンでは、パソコン本体の裏面などに貼付されているWiMAX MACラベルで、MACアドレスを確認することができます。

■ モバイルWiMAXで困ったら

ここでは、トラブルが発生した場合の対処方法について説明します。

モバイルWiMAXに接続できない

原因	対処
「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」で、電波が停止されている	「2. モバイルWiMAXの初期設定（契約済みの場合）」の「STEP2　モバイルWiMAXに接続する」（→P.7）をご覧になり、モバイルWiMAXに接続してください。
すべての電波の発信が停止されている	「2. モバイルWiMAXの初期設定（契約済みの場合）」の「STEP1　電波を発信できる状態にする」（→P.6）をご覧になり、電波を発信できる状態にしてください。
パソコンを購入時の状態に戻すリカバリを行った。	パソコンをご購入時の状態に戻すリカバリを行った場合、ネットワーク設定情報が削除され、モバイルWiMAXに接続できなくなる場合があります。ネットワーク設定情報は、リカバリ後に初めてモバイルWiMAXを接続すると、自動的に再設定の画面が表示され、再登録が行われます。再登録後は、リカバリ前と同様にモバイルWiMAXをご利用いただけます。 （画面の表示内容は、予告なしに変更される場合があります） なお、ネットワークの設定情報については、ご利用のWiMAXサービス事業者にお問い合わせください。
「省電力ユーティリティ」を使ってWiMAXを無効に設定できる機種で、WiMAXを無効に設定したまま、省電力モードを使用している。	モバイルWiMAX機能を使って、ネットワーク（インターネットなど）に接続する場合は、「省電力ユーティリティ」でWiMAXの設定を無効に設定したまま、省電力モードにしないでください。モバイルWiMAXが使用できず、通信を行うことができません。 省電力モードついて、詳しくは、次のマニュアルをご覧ください。 Web『補足情報』

電波の状態が不安定になる

原因	対処
ビルの高層階や見通しの良い場所でも電波が不安定になることがあります。	パソコンの設置場所や向きを変えることで、電波の状態が改善される場合がありますので、細かく調整してください。なお、トンネル・地下・建物の中や陰などで電波が届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、およびUQ WiMAXサービスのエリア外ではご使用になれません。 その他、「インテル® PROSet/Wireless WiMAX接続ユーティリティー」の詳細については、ヘルプをご参照ください。